

## 社会貢献活動

マルイグループは、「お役に立つために、いま、できること」をテーマに、地域社会に貢献できることを常に考えています。衣料が不足している世界の国や地域に衣料品を寄贈する「愛の救援衣料活動」は、今年で17年目を迎えました。従業員と地域の皆さま一人ひとりの想いを集め、今後も継続的に社会貢献活動に取り組んでまいります。

### 救援衣料活動

1991年秋より、NPO法人「日本救援衣料センター」に協力し、毎年春と秋に数店舗を窓口「愛の救援衣料活動」を実施しています。ご家庭で使われなくなった衣料品(毎回約300トン)を日本救援衣料センターを通じて、アジア、アフリカ諸国に寄贈し、救援物資として役立てています。



▲2007年ラオスにて

### ボランティア活動

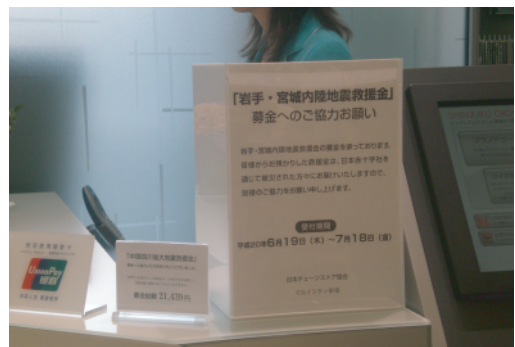
富士山の自然と景観を保全するため、植樹を中心とした緑化活動に取り組む「富士山ナショナル・トラスト」。マルイグループ福祉会ではその活動の趣旨に賛同し、1999年より従業員とその家族を中心にのべ600名が植樹活動に参加しています。その他、環境保全団体を通じて湘南海岸(神奈川県)・手賀沼(千葉)・おたかの森(埼玉)などの各地域で、環境ボランティアの活動に取り組んでいます。



▲「富士山」にて植樹活動を実施

### 災害救援募金

この度の「中国四川省大地震」(5月)、「岩手・宮城内陸地震」(6月)に際し、マルイでは、全店の店頭や食品売場カウンターに募金箱を設置しお客さまに募金への協力をお願いいたしました。寄せられた募金は、日本赤十字社を通じて被災地に贈り、復興のために役立てていただきました。



▲マルイ店内にて募金を実施

### マルイキットセンター:「聴覚障がい者の職域開発」の取り組みが厚生労働大臣賞受賞

2008年9月2日マルイキットセンターの聴覚障がい者による検品業務の取り組みが、全国の障がい者雇用優良事業所として「障害者雇用職場改善好事例」の最優秀賞(厚生労働大臣賞)を受賞しました。

マルイキットセンターは1992年より障がい者の雇用、職域の開発に取り組んでおり、昨年の「知的障がい者のための職場改善好事例」優秀賞に続き、2年連続の受賞となりました。



▲厚生労働大臣賞受賞